

京都丹波高原国定公園ビジターセンター完成記念式典の開催について



森の京都

平成30年3月9日
京都府環境部
自然環境保全課
電話 075-414-4702

京都府では、京都丹波高原国定公園の持続的な保全と適正な利用に向けて、自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点「京都丹波高原国定公園ビジターセンター（愛称：京都の森の案内所）」の整備を行っていましたが、この度、完成しましたのでお知らせします。

当ビジターセンターでは、国定公園の自然や歴史文化の見どころ、名所の紹介及びガイドツアーの受付とともに、環境に配慮した超小型モビリティや電動アシスト自転車の貸し出しなどで、訪問者へのサービスをワンストップで行うこととしています。

については、完成記念式典を3月28日（水）に行いますので、当日の御取材についてよろしくお願ひします。

1. 京都丹波高原国定公園ビジターセンターについて

京都丹波高原国定公園の自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点として、「見る・感じる」「学ぶ・ふれあう」「知る・伝える」を体感できます。

愛称：京都の森の案内所

コンセプト：「自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点」

構造：鉄筋コンクリート造・2階建（延床面積 556.149 m² 建築面積 383.884 m²）

1F 展示コーナー（国定公園、ワイズユース等）、
インフォメーションコーナー、縁側展示、
マップガイドコーナー、ミュージアムショップ 等

2F 大会議室、小会議室

機能：芦生の森をはじめとする原生林等のワイズユース（賢明な利用）の拠点
外国人観光客を含む訪問者の多様なニーズに応えるワンストップサービスを提供
暮らしの中で育まれた文化・景観・自然（生態系）の紹介
京都丹波高原国定公園エリア内の主要地域のネットワーク拠点
「道の駅 美山ふれあい広場」などの近隣の「道の駅」や施設との連携
超小型モビリティの貸出しなど、IoT、ICTを活用した情報環境の構築

2. 京都丹波高原国定公園ビジターセンター完成記念式典

- (1) 日時：平成30年3月28日（水）午前10時～10時50分
- (2) 場所：京都丹波高原国定公園ビジターセンター
（南丹市美山町安掛下23 道の駅美山ふれあい広場）
- (3) 内容：知事式辞、祝辞、地元市長挨拶
愛称決定等に係る表彰式、
超小型モビリティお披露目 他
- (4) 主催：京都府、南丹市



完成イメージ（外観）



3. 超小型モビリティ（「MIYAMOB」）等について

- 環境に配慮した超小型モビリティで、地域の自然や文化を音声・動画で紹介するアプリを搭載。「森の京都」エリアの新たな誘客システムとして期待されます。

(1) 超小型モビリティの導入

整備主体：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会（美山DMO）

整備場所：京都丹波高原国定公園ビジターセンター
（南丹市美山町安掛下23 道の駅美山ふれあい広場）

周遊エリア：南丹市美山町内

時期：貸出開始は、平成30年4月7日（土）からで、
予約は、3月17日（土）から受け付け開始。



超小型モビリティ（MIYAMOB）

＜参考：超小型モビリティのスペック＞

車両サイズ：2,340mm（全長）×1,230mm（全幅）×1,450mm（全高）

乗車定員：前後二人乗り 最高速度：約80 km/h

航続距離：約100 km 充電方法：普通充電 約4時間（200V）

(2) みどころエリア紹介アプリ

美山エリアの豊かな自然や文化、名所を多言語
（英語、中国語）の音声動画を交えて観光客に紹介する
ナビゲーションシステム。

超小型モビリティの専用タブレットに搭載。



アプリ TOP 画面

(3) レンタサイクル

美山エリアの散策や移動に便利な電動アシスト自転車を4月7日（土）から同ビジターセンターで貸出開始。



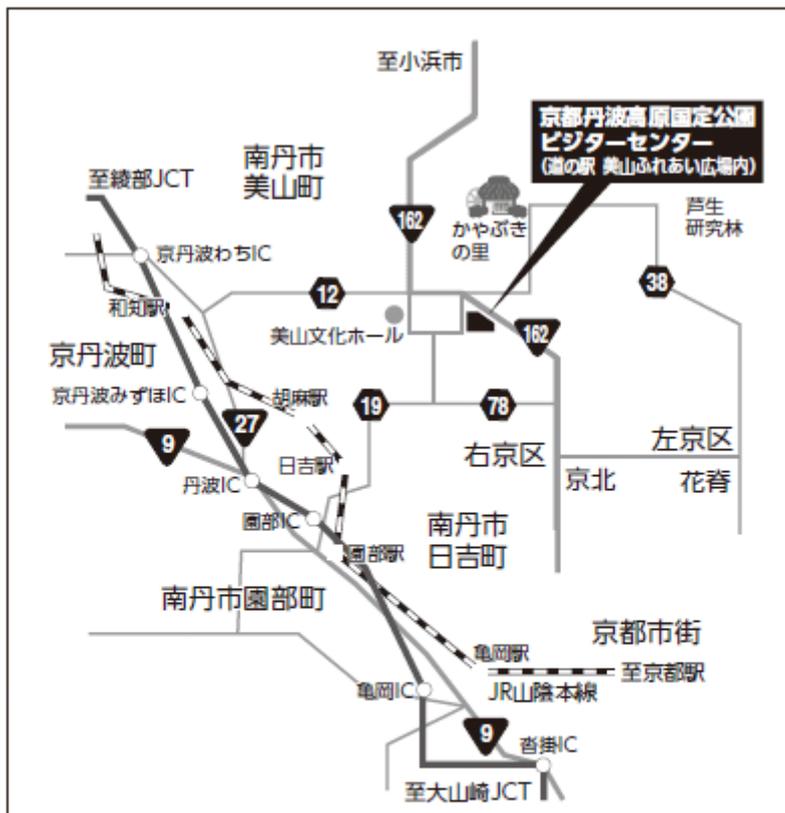
電動アシスト自転車

参考：京都丹波高原国定公園について

- 京都府の中央部、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町にまたがる丹波高原の広大な区域が京都丹波高原国定公園です。
- 由良川の源流である芦生の森は、原生的な自然を有し、希少な動植物の生息地でもあります。また、かやぶき屋根の特徴的な民家が多数残されている集落など、自然と寄り添う暮らしと、伝統文化を長く世代を継いできた歴史を感じるところでもあります。
- 京都の市街地に近接するこの地域は、日本海と京の都を結ぶ多くの街道が通る地域であり、自然と文化が融合した風致が特筆されるユニークな国定公園です。



参考：京都丹波高原国定公園ビジターセンター アクセス



- 京都縦貫道—園部IC—府道19号— 京都丹波高原国定公園
ビジターセンター
- 京都市街— 国道162号 — 京都丹波高原国定公園
ビジターセンター



京都丹波高原国定公園ビジターセンター 平成30年4月 オープン



◆ビジターセンターとは？

京都丹波高原国定公園ビジターセンターを平成30年3月に整備します。

〔住所：南丹市美山町安掛下(道の駅美山ふれあい広場内) 構造：鉄筋コンクリート造・2階建〕

京都丹波高原国定公園の自然と文化が融合した里地・里山文化の発信拠点として、多くの利用者が京都丹波高原国定公園を「知る・伝える」「学ぶ・ふれあう」「見る・感じる」を体感できます。

府民の方々に広く知っていただくとともに、身近で親しまれる施設を目指していきます。

◆京都丹波高原国定公園とは？

京都府の中央部、京都市、綾部市、南丹市、京丹波町にまたがる丹波高原の広大な区域が京都丹波高原国定公園です。

芦生(アシュ)の森や八丁平(ハチョウダ)などの貴重な自然環境、ニホンカモシカなどの希少な動植物の生息地でもあります。

また、かやぶきの里の特徴的な民家や、日本海と京の都を結ぶ西の鯖街道など、自然と文化が融合した特筆されるユニークなところなどです。



ニホンカモシカ



かやぶきの里



光明寺



八丁平



西の鯖街道



芦生の森

お問い合わせ先

京都府環境部自然環境保全課

TEL：075-414-4706 FAX：075-414-4705

京都初!!

超小型モビリティ「MIYAMOBI」 2018.4.7～レンタル開始



自然も文化も美しい美山を気軽に回れる♪

豊かな自然と人々の暮らしが共存している美山町。

雄大な緑の中に清らかな美山川が流れ、かやぶきの民家が立ち並ぶ風景に初めて足を踏み入れる方々も、どこか懐かしい趣が感じられるはずです。

野鳥のさえずりや清流のせせらぎに耳を傾け、時には地元の方たちと交流しながら魅力あふれるこの町をゆっくり、かつ快適に楽しんでほしい。

そんな願いを叶えてくれるモビリティ「MIYAMOBI」が 2018年4月に誕生します。

「MIYAMOBI」は排気ガスを出さない静かな乗り物。軽やかな乗り心地で自然と一体となって走ることで今までのドライブとは全く異なる体験をもたらしてくれます。

爽やかな風に背中を押されながら日々の喧騒を忘れ、癒しの旅をご堪能ください。

二人乗り
電気自動車♪

エリア	南丹市美山町
貸出時間	9時～17時(季節により変動有)
貸出料金	3時間:3,240円 5時間:5,400円 1日:8,640円(全て税込)
貸出場所	京都丹波高原国定公園ビジターセンター(南丹市美山町安掛下23 道の駅美山ふれあい広場内)
アクセス	[車でお越しの場合] 京都市内から国道162号線で約1時間20分 沓掛ICから園部IC下車し約90分 [電車でお越しの場合] JR日吉駅下車し南丹市営バスで約50分
問い合わせ	一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会(0771-75-9030水曜定休日)



※3月17日(土)から予約開始